

大自然の中、交流深める 屋久島町子ども交流会

姉妹都市である屋久島町とは毎年交互に子どもたちが交流のため訪問しています。ことは8月9日～12日の4日間、菊陽町の小学5年生・中学2年生の子どもたち18人が屋久島町を訪れました。

11日には屋久島町の子どもたち17人と一緒に島内観光や海水浴、屋久杉工場見学をして交流を深めました。

菊陽町の子どもたちからは「交流会を通して新しい友達ができた」「また屋久島町の友達と遊びたい」などたくさんの感想がありました。



屋久島町で思い出と友達がたくさんできました

原水工業団地に新たな工場が立地 〔株名古屋精密金型〕熊本新工場〕竣工記念式典

〔株名古屋精密金型熊本新工場（原水工業団地）が完成し、9月1日、現地で竣工記念式典が行われました。同社は県、町と昨年6月26日に工場立地協定書を締結。新工場は町内に立地していた工場建物の約4倍の大きさで、延べ床面積約2,300平方メートルです。式典には約100人が出席。後藤三雄町長は「同社は大型から微細までさまざまな金型をつくるトップクラスの技術力を持つ企業。ものづくりを代表する企業として今後も発展を期待します」と祝辞を述べました。



完成した〔株名古屋精密金型熊本新工場

一日のスタートはあいさつから 青少年健全育成町民会議の早朝あいさつ運動

菊陽町青少年健全育成町民会議の早朝あいさつ運動を9月1日に菊陽中学校、2日に武蔵ヶ丘中学校で行いました。会長の後藤町長と町民会議の会員延べ37人が「おはようございます」と登校中の生徒と声を交わしました。

菊陽中学校で運動に参加した環境部会の園田秀明さんは「声を出すことで朝から元気が出ますね」と話しました。

あいさつは気持ちを豊かにする大切なコミュニケーションツールです。積極的



あいさつを交わす武蔵ヶ丘中学校の生徒

笑顔広がる みどり園へ積み木寄贈

熊本地震の復興支援として、東京都教育庁が8月29日、東京都立総合工科高等学校の生徒と教職員が制作した「積み木」1セット100本をみどり園に寄贈しました。生徒と教職員は「多くの子どもたちの笑顔が生まれますように」との願いを込めて制作。子どもたちは箱を開け、笑顔が描かれた木の入れ物に目を丸くしてのぞき込んでいました。

みどり園長は「子どもたちは積み木を手にとって積み上げては大喜びです。今後も大切に使います」と話しました。



積み木を積み上げて喜びみどり園の園児

昔遊びで楽しい1日 南部町民センター世代間交流事業

地域の子どもと中高齢者が昔遊びでふれあう交流会を8月5日、南部町民センターで行いました。

町と地域の老人会、南小校区青少年健全育成協議会が毎年実施し、子どもと中高齢者併せて約100人が参加。参加者は3班に分かれて「獅子頭作り」や竹の水鉄砲の作り方、あやとりなどを教わりました。獅子頭作りでは、低学年はティッシュ空箱を使った作り方を、高学年は段ボールを使った作り方を教わりました。「水鉄砲作り」では、棒に布を巻いて、水を筒から飛ばして遊びました。



昼は手作りのカレーや綿菓子、かき氷に舌鼓。その他、家庭用プラネタリウムで「夏の大三角形」などの星座鑑賞や、けん玉や紙風船などが当たるくじ引きもあり盛り上がりしました。

ティッシュ空箱の獅子頭を作った南小2年生の諸泉万智さんは「のり付けが難しかったけど、楽しかった。家に帰って帰って遊びます」と喜んでいました。南小校区老人会会長の今村哲郎さんは「伝承遊びは次代に引き継いでいかなければならない貴重な文化。意義ある1日になりました」と話していました。



1「頑張ろう！」とこぶしをあげる子どもたちと中高齢者の皆さん
2段ボールを使った獅子頭作りに挑戦する子どもたち
3竹の水鉄砲の作り方を教わる子どもたち

ふるさとの昔話を人形劇で 人形劇ぶっくる第14回定期公演

菊陽町図書館を拠点に活動する「人形劇ぶっくる」の第14回定期公演が8月21日、図書館ホールで開催され、満員の観客約500人でにぎわいました。公演は『かくれんぼ』の歌でスタート。戸次区に伝わる昔話「大助どんとかも」で人形の生き生きとした動きに歓声が上がりました。『北風小僧の寒太郎』など7曲の歌も披露され、一緒に歌ったり踊ったりしました。終了後はホワイエに人形が並んでお見送り。子どもたちは笑顔で人形と触れ合っていました。



昔話「大助どんとかも」の一場面

元氣いっぱい 元気の森ラビット保育園で運動会

元気の森ラビット保育園の運動会が9月4日、武蔵ヶ丘中学校で行われました。1歳～5歳の園児110人が組体操やダンス、親子競技、リレーなどを元氣いっぱい披露。応援に来ていた父母などから大きな拍手を浴びていました。

2歳6カ月の栃原祐くん（とちはたすく）の父・祐貴さん（ゆうき）は「とても楽しいです。かけっこ頑張っていました。普段家にいるときは甘えっぱなしですが、頑張って1人でできている姿を見ることができました。成長を感じます」と笑顔で話しました。



団結して一糸乱れぬ組体操を披露する園児